

株式会社はこだて西部まちづく Re-Design 会社設立記念

函館市西部地区 まちぐらしシンポジウム



西部地区ならではのまちぐらしの実現

西部地区の歴史と文化を受け継ぎ、
自分の日常をまちで活かしながら人とのつながりを育み、
新しい暮らしを紡ぐ



8 / 28

(土) 13:30~17:00

プログラム

挨拶・会社概要説明

株式会社はこだて西部まちづく Re-Design 代表取締役 北山 拓

第1部 基調講演

◆ まちの未来をこの手でつくる

講演者 株式会社オガール 代表取締役 岡崎 正信

◆ 「空間」を「場所」にかえる「まち育て」のススメ

講演者 国立大学法人弘前大学 教授 北原 啓司

第2部 パネルディスカッション

西部地区のまちぐらしを語る

コーディネーター

岡本 誠 (公立大学法人公立はこだて未来大学 教授)

パネラー

- 北原 啓司 (国立大学法人弘前大学 教授)
- 松井 直人 (日本測地設計株式会社 取締役副社長)
- 岡崎 正信 (株式会社オガール 代表取締役)
- 山内 一男 (NPO法人はこだて街なかプロジェクト 理事長)
- 北山 拓 (株式会社はこだて西部まちづく Re-Design 代表取締役)
- 溝江 隆紀 (函館市西部まちぐらしデザイン室 次長)

グラフィックレコーディング

- 下沢 杏奈 (函館「荘」プロジェクト 代表)
- 宇井 さつき (公立大学法人公立はこだて未来大学大学院)

会場

五島軒本店2階「王朝の間」(末広町4-5)

※関係者以外は入場できません

Youtube Live 配信

オンライン参加 (定員なし・申し込み不要)

視聴方法

下記 URL・QR コードから Youtube の視聴ページに移動します。



(<https://youtu.be/3o8l7NVwqzw>)

※ライブは「ビデオザキット Youtube チャンネル」で配信し、
後日「函館市公式 Youtube チャンネル」で
期間限定アーカイブ配信を行います

主催 函館市

共催 株式会社はこだて西部まちづく Re-Design

※詳細は、函館市都市建設部のホームページをご覧ください

お問い合わせ

函館市西部まちぐらしデザイン室 (都市建設部まちづくり景観課)

TEL : 0138-21-3357



登壇者



講演者

パネラー

北原 啓司

弘前大学大学院地域社会研究科 研究科長
弘前大学教育学部 教授
弘前大学大学院地域共創科学研究科 教授（兼任）

1956年伊勢市生まれ、東北大学大学院工学研究科博士課程修了。東北大学建築学科助手を経て、2003年より教育学部教授。専門は「まち育て」。各自治体の都市計画や住宅政策、景観に関わる委員を務める傍ら、東日本大震災以来、国土交通省、大船渡市、宮古市、石巻市等の震災復興に関わる様々な委員を務める。またコミュニティFM「まち育てない」とDJを20年にわたり継続中。著書に「空間を場所に变えるまち育て」（萌文社）ほか。



講演者

パネラー

岡崎 正信

株式会社オガール 代表取締役

岩手県紫波町出身、大学を卒業後、地域振興整備公団（現：都市再生機構）に入団し、公団東京本部、建設省都市局等で地域再生業務に従事。

2002年に紫波町に帰郷し家業を継ぐ傍ら紫波町の公有地を活用した紫波中央駅前開発（オガールプロジェクト）に参画し、民間側の代表として事業を経営している。株式会社オガール代表取締役、他役職多数。

2011年日本を立て直す100人に選出、2014年国土交通大臣賞受賞、2018年日本建築学会賞受賞。



コーディネーター

岡本 誠

公立はこだて未来大学 教授

1956年山口県防府市生まれ、筑波大学大学院芸術研究科修士課程修了。
富士通株式会社総合デザイン研究所を経て、2000年より現職。
専門は、ユーザインタフェース、知覚デザイン、共創。函館市の景観やデザインに関わる様々な委員を務める。台湾工業技術院顧問、デザイン学会理事、共創学会理事、グッドデザイン賞審査委員など歴任。
共創学会と連携し、まちづくりの実践活動を実施中。



パネラー

松井 直人

日本測地設計株式会社 取締役副社長

函館市出身。北海道大学大学院修了、1980年建設省入省。都市局街路課街路事業調整官、大分市助役、国土交通省都市総合事業推進室長、街路交通施設課長などを経て、2011年、国土交通省大臣官房技術審議官（都市局担当）に就任。まちづくり交付金事業の創設、公共交通一体まちづくり、東日本大震災復興まちづくり推進等の都市政策を推進。2009年に北海道大学客員教授に就任（～2013）、2013年に国土交通省を退官後、三菱地所顧問に就任。2018年三菱地所を退職後、現職。



パネラー

山内 一男

NPO法人はこだて街なかプロジェクト 理事長

1948年函館市恵比寿町（現・十字街末広町銀座通り）に生まれ高校まで函館に過ごし大学へ。
1985年函館に戻り設計事務所・建築企画山内事務所を設立、函館市西部地区のまちづくりにかかわる。古い建物の修繕や生活改善の改修等の相談を受け改修設計にも携わる。
2005年NPO法人はこだて街なかプロジェクト設立、景観整備機構に指定され歴史的建造物保全調査を継続中。函館伝統的建築技術継承人材育成研修を2022年まで実施予定。



パネラー

北山 拓

株式会社はこだて西部まちづく Re-Design 代表取締役

2011年三菱商事(株)入社。国内外のプライベートエクイティ投資ファンド事業に従事。
2014年インド / ムンバイの Tata 財閥傘下総合金融会社 Tata Capital へ出向。
2016年(株)地域経済活性化支援機構 (REVIC) 入社、「ALL 信州観光活性化ファンド」の担当として、長野県白馬村の活性化に従事。本年8月より(株)はこだて西部まちづく Re-Design 代表取締役就任。
埼玉県川口市出身。一橋大学社会学部社会学科卒。34歳。



グラフィックレコーディング

下沢 杏奈

函館「荘」プロジェクト 代表

函館市西部地区に大正2年から存在する旧野口梅吉商店を改装し「わらじ荘」と名付け、函館「荘」プロジェクトを開始。他にも弁天町に「みなも荘」谷地頭町には「きらく荘」も存在する。「住んでみよう」から始まったプロジェクトであるが、函館市内外の若い方々がどんどん集まり、自分の中の「もやもや」と「夢」に向き合いながら生活するシェアハウスになって行った。時に、喫茶店、時にBAR、時に合宿所。その時、その時で関わる人によって「わらじ荘」は変化していく。個人的には、函館市近郊にてアーニメーター、デザイナーとして創作活動を行っている。